

**学** 創立 150 周年記念事業  
学び舎の歴史と未来を祝福し人文字作成

「人文字づくり&ドローン撮影」のイベントが5月1日に上野小学校の運動場で行われました。教師・児童・保護者など約130人が参加し、小学校の創立150周年を記念し「AGANO」の人文字を作成。上空からドローンにより撮影された写真は今年の11月に予定する記念式典に合わせ、24日に公開されます。



↑ 完成写真の公開を楽しみに、参加者全員で紙を空に掲げて人文字を制作。

↓ 吹き抜ける風やあたたかさを感じる作品に、足を止めて見入る来場者たち。



**絵** 青陽会作品展  
絵筆に想いのせた力作を多数公開

4月24日から30日まで図書館歴史資料館「ふくちのち」で青陽会の作品展が開かれました。会場内には、青陽会に所属する6人のメンバーがそれぞれ好きなものや風景、感動をキャンバスに閉じ込めた力作32点を展示。題材と絵のタッチに作家の個性が光る作品がずらりと並びました。

**町** 定禅寺の藤まつり  
花「迎接の藤」の長寿を願う恒例行事

「藤寺」の愛称で親しまれる定禅寺(弁城)で、4月19日に「藤まつり」が開催されました。当日は生憎の雨でしたが、毎年恒例の本行事を心待ちにしていた大勢の花見客が来訪。「迎接の藤」が約800㎡の境内一面に咲き誇る中、虚無僧による尺八奉納などの厳かな祭事が行われ、藤のさらなる長寿を願いました。



↑ 今年も元気に咲き誇った、県の天然記念物に指定される定禅寺「迎接の藤」。

↓ 輝かしいデビュー戦を果たした、友巴さん(前列左)と未暖さん(前列右)。



**初** 野島塾が好成績  
陣を優勝・準優勝で飾った空手兄妹

野島塾に兄妹で所属する永瀬友巴さんと永瀬未暖さんが、デビュー戦として「第21回昇龍門全九州ジュニア空手道選手権大会」に出場し、優秀な成績を収めました。兄・友巴さん(小5)が優勝、妹・未暖さん(小6)が準優勝を果たし、初陣を華々しく飾った永瀬兄妹。次なる飛躍に向け、二人の挑戦は続きます。

↓ 新ロゴ等は「ハワイの女神が司る自然のエネルギーとチームの気高い強さ」を表すデザインに刷新。



**好** カノアラウレアーズ福岡  
調続くカノアSVG参入決定

福智町とホームタウン協定を結ぶ「カノアラウレアーズ福岡」が、4月16日に会見を開きました。トップリーグの下部組織「SVリーグ グロース」(SVG)への参入決定や、刷新したエンブレムやロゴなどを発表。中村恭輔代表は「これからも挑戦を続け、記録だけでなく記憶にも残るクラブとなれるよう、全力で取り組んでいきたい」と意欲を見せていました。

**春** 上野焼春の陶器まつり  
らんまんの上野に陶芸ファン多数来場

上野焼協同組合の参加窯元による「春の陶器まつり」が4月24日から26日までの3日間開催されました。期間中は各窯元自慢の個性豊かな器を求めて町内外から大勢の陶芸ファンが訪れ、上野焼陶芸館や各窯元を散策。JAL協賛による「スランブラリー大抽選会」や、「台湾茶席体験」なども実施され、大きな賑わいをみせていました。



↑ 特別価格で売り出された器を、手に取りながら吟味する陶芸ファンたち。

↓ 今回好成績を収めた、蓮真会の浦野さん(前列左)と蓑原さん(前列右)。



**全** 蓮真会が好成績  
九州オープン空手道選手権大会で健闘

蓮真会に所属する浦野結叶さんと蓑原瑠希亜さんが、「2026年琉球少林流全九州オープン空手道選手権大会」で好成績を収めました。「中学二～三年生男子の部」で優秀選手に選出された浦野さん、「中学一年生男子の部」で三位入賞した蓑原さん。二人は「次の大会ではより良い成績を残したい」と拳を握り締めました。